

附属資料

- 1 策定経緯
- 2 過去の災害の被害状況
- 3 東京大学復興デザイン研究体による復興計画の事前スタディ

※東京大学復興デザイン研究体において、平成 30 年 7 月豪雨からの呉市における復興まちづくりについて、「復興計画の事前スタディ」として、主に地区まちづくりの考え方の整理と各地区のゾーニング案の検討、過去の災害における復興事例を収集・整理したものを附属資料に参考として掲載したものです。

また、「3 東京大学復興デザイン研究体による復興計画の事前スタディ」中、「(参考) 東京大学復興デザインスタジオにおける学生による提案」については、東京大学が開講した設計演習「復興デザインスタジオ」に参加した工学系研究科に所属する修士課程の学生による、天応地区と安浦町市原・中畑・下垣内地区の復興まちづくり計画の提案を参考として掲載したものです。

1 策定経緯

(1) 呉市復興計画検討委員会開催要綱

(目的)

第1条 呉市は、平成30年7月豪雨災害により甚大な被害を受けた本市の復旧・復興に向けて呉市復興計画（仮称）（以下「計画」という。）を策定するに当たり、専門的な見地や市民の立場等から幅広く意見を求めるため、呉市復興計画検討委員会（以下「委員会」という。）を開催する。

(検討事項等)

第2条 委員会は、前条の目的のため、計画策定に関する意見交換を行うものとする。

(開催期間)

第3条 委員会の開催期間は、第1条に規定する目的が完了するまでとする。

(構成等)

第4条 委員会の構成員は、委員会の検討事項に関し知見を有する学識経験者、関係機関、関係団体に属する者、市民等のうちから、市長が委嘱する。

- 2 委員会に座長及び副座長を置き、座長は構成員の互選により定め、副座長は座長の指名により定める。
- 3 座長が必要と認めるときは、構成員以外の者を委員会に出席させることができる。

(運営)

第5条 委員会は市長が招集し、議事の運営は座長が行う。

- 2 座長が議事に出席できない場合は、副座長が議事を運営する。

(謝金等の支払)

第6条 委員会の会議に構成員又は第4条第3項の構成員以外の者が出席した場合には、予算の範囲内で、謝金等を支払うことができる。

(議事の公表等)

第7条 復興総室は、委員会の構成員名簿、議事概要等（呉市情報公開条例（平成11年呉市条例第1号）第9条各号に定める非公開情報を除く。）を市ホームページ等により公表する。

- 2 構成員は、委員会で知り得た情報（前項の規定により公表する事項を除く。）をみだりに他に漏らしてはならない。構成員を退いた後も同様とする。

(ワーキンググループ)

第8条 委員会は、第1条の目的のために、分野ごとに意見交換を行う必要がある場合は、委員会にワーキンググループを置くことができる。

- 2 第4条から前条までの規定は、ワーキンググループについて準用する。この場合において、これらの規定中「委員会」とあるのは、「ワーキンググループ」と読み替えるもの

とする。

(庶務)

第9条 委員会及びワーキンググループの庶務は、復興総室において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会及びワーキンググループに関し必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この要綱は、平成30年10月26日から実施する。

呉市復興計画検討委員会 名簿

(50音順, 敬称略)

No	氏 名	機関・団体 役職名	
1	石坂 美苗	市民(くれワンダーランド構想推進会議委員)	
2	梅木 敏明	一般社団法人広島県観光連盟 専務理事	
3	香川 治子	呉市教育委員会 委員	
4	加納 誠二	国立高等専門学校機構本部事務局 教授	
5	亀山 博司	呉広域商工会 会長	
6	神田 佑亮	呉工業高等専門学校環境都市工学科 教授	
7	神津 善三郎	呉商工会議所 会頭	
8	小寺 洋	広島県地域政策局 局長	
9	城 健康	呉市自治会連合会 会長	
10	田井中 靖久	国土交通省中国地方整備局 建政部長	
11	田中 貴宏	広島大学大学院工学研究科 教授	
12	土田 孝	広島大学防災・減災研究センター センター長	
13	中本 克州	呉市社会福祉協議会 会長	副座長
14	羽藤 英二	東京大学復興デザイン研究体 教授	座長
15	平見 絵実	市民(くれワンダーランド構想推進会議委員)	
16	明神 政之	くれ災害ボランティアセンター 代表	

(2) 主な経過

	会議等	審議内容等
平成30年 8月13日	議会協議会	○ 平成30年7月豪雨による被害状況及び対応について
9月28日	豪雨災害復旧・復興対策特別委員会	○ 平成30年7月豪雨災害からの復興に向けた現状及び今後の対応等について 〔災害復興計画策定に向け、学識経験者等で構成する「復興計画検討委員会（仮称）」を設置し、会議を年度内に4回程度開催し、計画内容等について協議・検討していく予定と報告。〕
10月26日	第1回呉市復興計画検討委員会	○ 座長・副座長の選出 〔東京大学復興デザイン研究体教授の羽藤委員を座長、社会福祉法人呉市社会福祉協議会会長の中本委員を副座長に選出〕 ○ 呉市の被災状況について ○ 呉市復興計画（仮称）策定に当たっての基本的な考え方について
11月28日	第2回呉市復興計画検討委員会	○ 現地視察 ○ 商工業と観光への被害、影響について ○ 東京大学からの報告 ○ 復興計画（仮称）構成（案）について
11月30日	豪雨災害復旧・復興対策特別委員会	○ 第1回呉市復興計画検討委員会の開催について ○ 第2回呉市復興計画検討委員会の開催について 〔今後は、検討委員会を今年度内にあと2回程度開催し、地区計画の策定についても検討することとし、天応・安浦地区等においては、住民とのワークショップを開催する予定であることを報告。〕
12月22日～ 平成31年 1月20日	地区計画策定のための第1回ワークショップ	12月22日：安浦町中畑・下垣内地区，市原地区 1月20日：天応地区，安浦駅周辺地区 ○ 「被害」（今回の災害で危険を感じたこと等）、「避難」（避難時に苦勞したこと等）、「復興」（復興のために必要なこと等）について
2月2日～ 2月10日	地区計画策定のための第2回ワークショップ	2月2日：安浦町中畑・下垣内地区，市原地区 2月9日：安浦駅周辺地区 2月10日：天応地区 ○ 各ゾーン配置，インフラ・公共施設整備の考え方について意見の聴取

	会議等	審議内容等
2月13日	第3回呉市復興計画 検討委員会	○ 呉市復興計画（素案）について
2月19日	豪雨災害復旧・復興対策 特別委員会	○ 呉市復興計画（案）について ○ 平成30年7月豪雨災害に係る復旧作業の進捗状況等の公表について（報告）
2月21日～ 3月22日	パブリックコメント （市民意見公募）	○ 意見提出人数6人 ○ 意見項目総数8件
3月16日～ 3月24日	地区計画策定のための 第3回ワークショップ	3月16日：安浦町中畑・下垣内地区，市原地区 3月23日：安浦駅周辺地区 3月24日：天応地区 ○ 地区の将来像，復興の目標 等
3月27日	第4回呉市復興計画 検討委員会	○ 呉市復興計画（最終案）について



呉市復興計画検討委員会の様子



検討委員会による現地視察の様子